

第1回新神戸地域ビジョン検討委員会

次第

令和2年8月4日（火）

14時00分～16時00分

場所：新長田合同庁舎（神戸県民センター）E、F会議室

- 1 開会
- 2 神戸県民センター長 挨拶
- 3 議題
 - (1) 検討委員会委員長の選任について
 - (2) 新しい将来ビジョンの検討の進め方について
- 4 意見交換
- 5 閉会

(配布資料)

資料1 新ビジョン策定の趣旨及び検討の進め方

資料2-1 神戸地域の現状

資料2-2 2050年の神戸地域の姿

資料2-3 県民意識の傾向

資料2-4 神戸地域 地域力指標

資料3 本日の論点

資料4 新神戸地域ビジョン検討委員会設置要綱

参考 神戸地域ビジョン（平成23年12月改訂版）

新神戸地域ビジョン策定の趣旨及び検討の進め方について

1 策定の趣旨

21世紀初頭の兵庫のめざす将来像を示し、中長期の県政の指針ともなっている「21世紀兵庫長期ビジョン」（2001年策定、2011年改訂）の想定年次（2020年頃）が到来した。

現行の神戸地域ビジョンも同様に、策定から20年、改訂から10年が経ち、世界も日本も大きく変化する中であって、今後の兵庫づくりの方向性を県民と共に考え直す時期が来ている。

このことから、現行ビジョンに代わる新たな神戸地域の将来ビジョンを策定する。

2 新ビジョンの概要

（1）策定期期

令和4年（2022年）3月

（2）展望年次

当面、一世代後の概ね30年後の2050年を「展望年次」として検討を進める。

（参考）当初（2001年2月）[展望年次] 2030年頃

改訂（2011年12月）[展望年次] 2040年頃

（3）新ビジョンの構成

現行ビジョンでは、「全県ビジョン」に加えて、県民が主体となって地域の将来像と行動目標を示す「地域ビジョン」を策定している。新ビジョンにおいても全県ビジョンと地域ビジョンを策定する。→ 神戸県民センターは「新神戸地域ビジョン」を策定する。

（4）新ビジョンの性格

新全県ビジョン＝新地域ビジョンの大枠ともなる県全体の骨太な将来像を示すもの

新地域ビジョン＝人口減少等の社会変化の様相を地域の特性に合わせて分かりやすく「見える化」し、住民が共有できる「なりたい姿」を大胆に描き、中長期的な地域づくりの方向性を示すもの

※行政主導型の「計画」ではなく、住民自らが描き、その実現を目指そうとする「神戸地域の将来像」である。

3 新地域ビジョン検討の進め方

(1) 新神戸地域ビジョン検討委員会の設置

[役割]

新地域ビジョンの策定主体として、地域の資源や課題の調査、新地域ビジョン案の検討・起草等を実施する。

[運営方針]

- ・各年度に2回程度の開催を目安とする。
- ・本庁ビジョン課において、全県版将来構想試案（12月頃）が取りまとめられた後、その内容を踏まえながら本格的な骨子案の検討を行う。

(2) 県民との意見交換（※基本的に事務局で実施）

県政の基本姿勢である「参画と協働」により新ビジョンの策定を進めるため、意見交換の場を設け、より多くの県民の意見を検討委員会での議論に反映させる。

①地域デザイン会議 [時期] 主に2020年度中

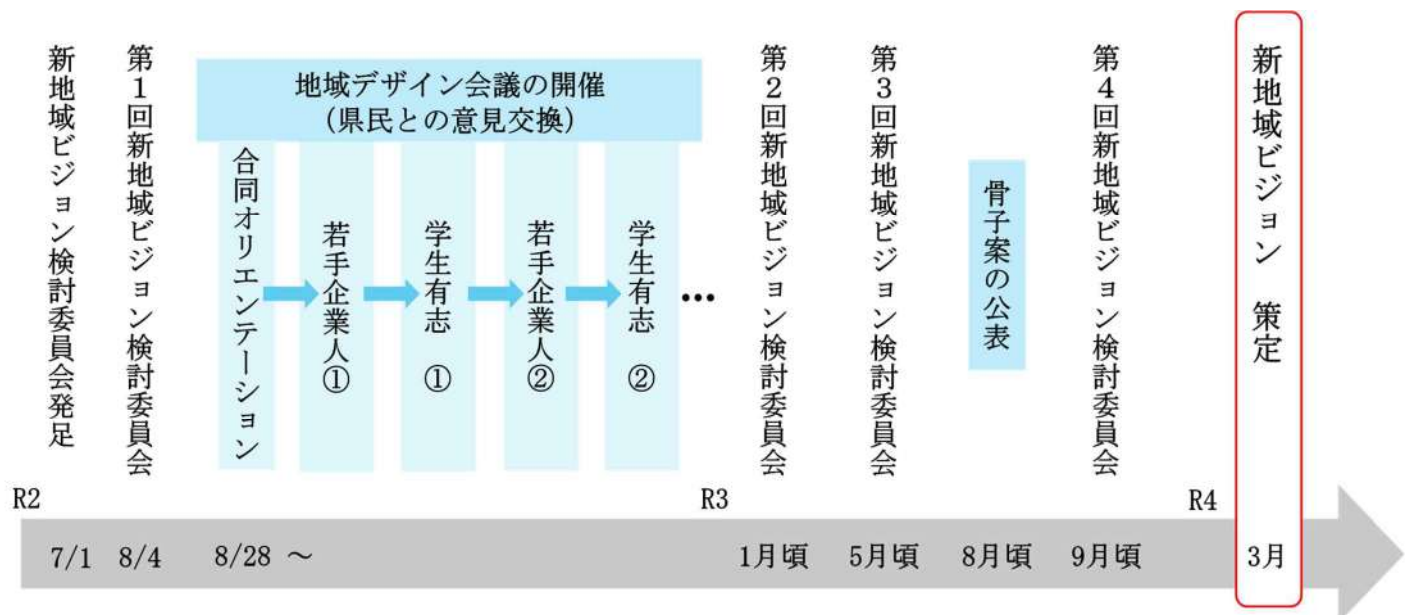
住民有志が討議を重ねて将来の地域デザインを描くワークショップを開催

※若手企業人グループと学生有志グループ（各10名程度）のそれぞれでWSを開催

②未来フォーラム [時期] 主に2020年度後半～2021年度前半

広く一般県民を集めたフォーラムを開催し、新ビジョンの検討状況の発表や県民と意見交換などを行う。

4 全体スケジュール（大まかな流れ）



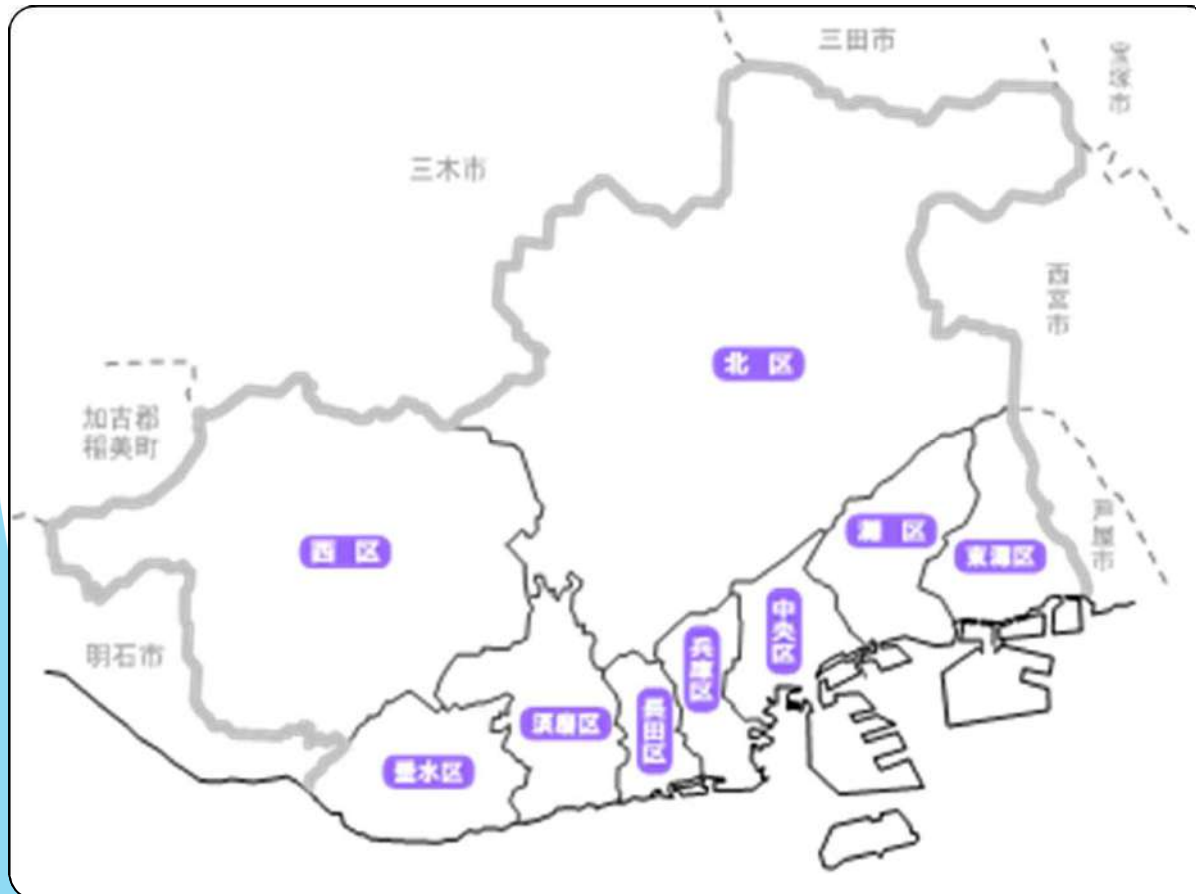
1 位置、地勢

【総面積】 557.02km²（県総面積の6.6%、県下第3位）

【市域の特徴】 六甲山系によって南北に二分されている

南 部：東西に細長く高密度な市街地を形成

北西部：大規模なニュータウンがみられるものの、豊かな山麓、
田園地帯を残している。



古くから貿易港として
発展を遂げてきた。

奈良時代には既に港が
存在し、12世紀には
「大輪田泊」を築いて、
宋・明をはじめ、諸外国
との貿易拠点として栄え
た歴史を持つ。

2 人口

【人口推移の歴史】

神戸開港：2万人

昭和14年：100万人都市へと発展

昭和50年代後半：郊外におけるニュータウンの相次ぐ開発

人口増加数は再び拡大傾向に転じた

平成7年：阪神・淡路大震災

平成2年国勢調査時から比較して5万人以上人口が減少

平成23年154万人をピークに、平成24年以降減少に転じている。
政令都市では、横浜市、大阪市、名古屋市、札幌市、福岡市、川崎市に
次ぐ人口規模となっている。

市町名	面積 km ²	国勢調査 (平成27年10月1日現在) (A)		令和2年4月1日 現在 (B)		差引増減 (B - A)	
		世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口
		神戸市	557.02	705,459 世帯	1,537,272 人	723,911 世帯	1,518,870 人

出典：「兵庫県推計人口」

3 産業

農業

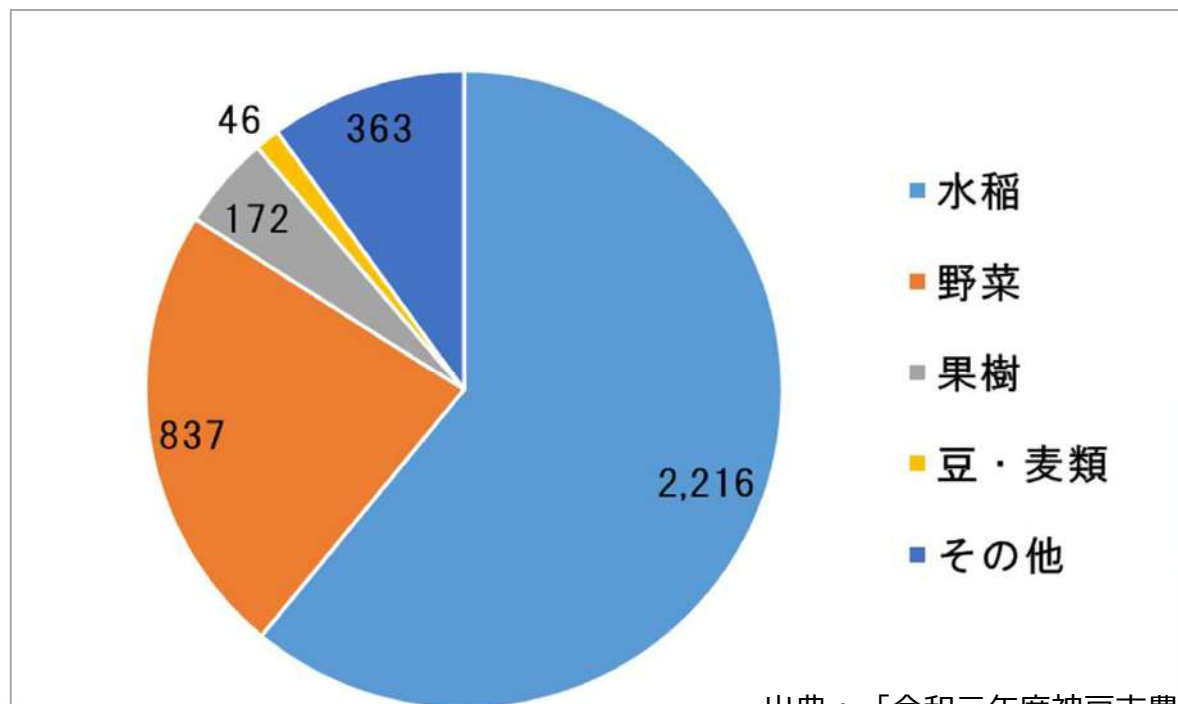
大消費地を背景に、野菜、花き、果実、畜産等活発な農業生産活動が展開されている。

○農家数、現況耕地面積

	農家数(戸)	耕地面積(ha)	
		田	畑
平成30年度	4,537	4,100	304

出典：「2015年農林業センサス」、近畿農林水産統計年報（平成29年～30年）

○平成30年度農作物作付面積(ha)



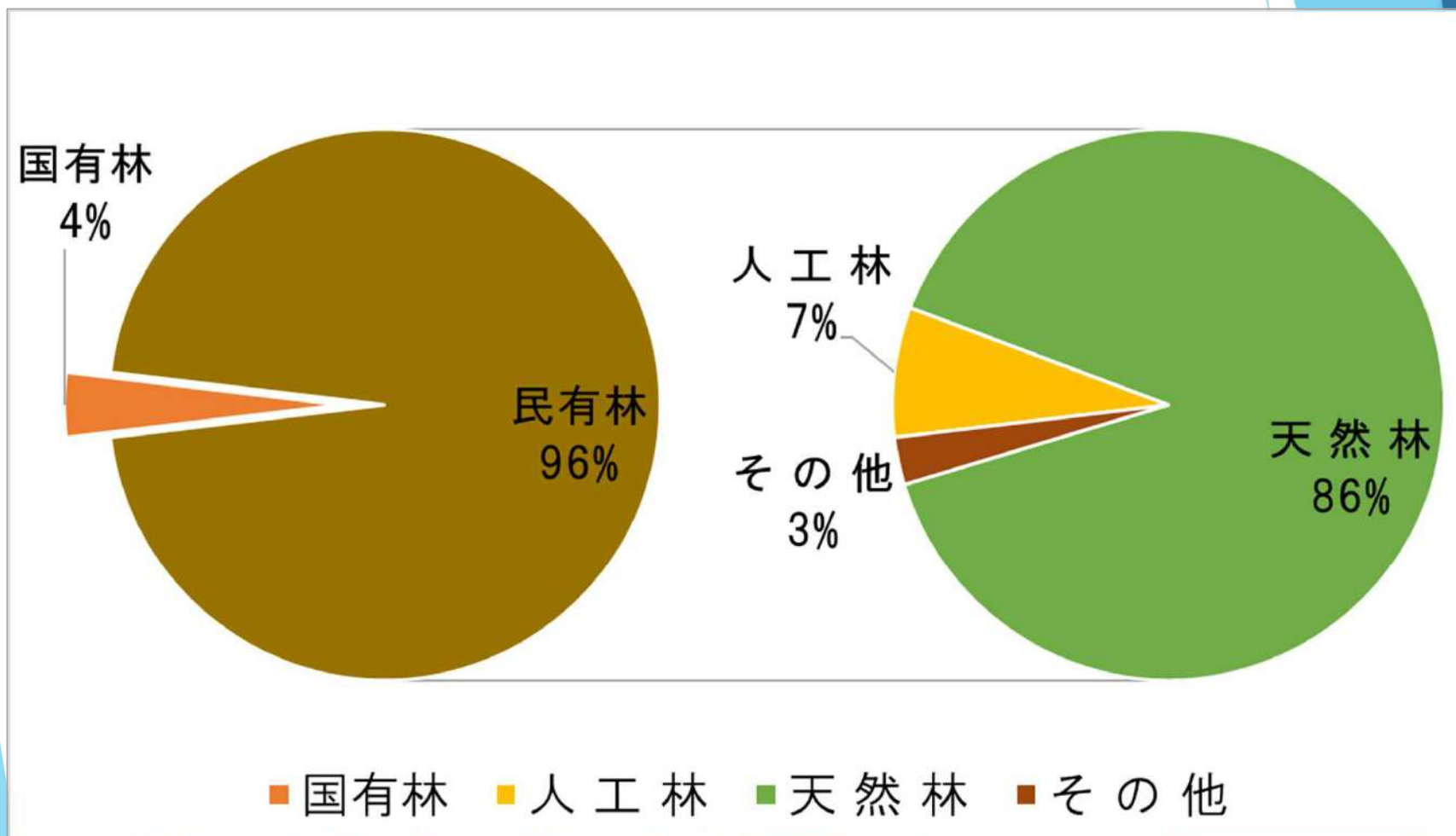
出典：「令和元年度神戸市農漁業の現況」

3 産業

林業

大部分が六甲山系に属し、天然林面積の占める割合が多く、多様な森林機能の維持・強化を図るための整備が進められている。

○森林の現況

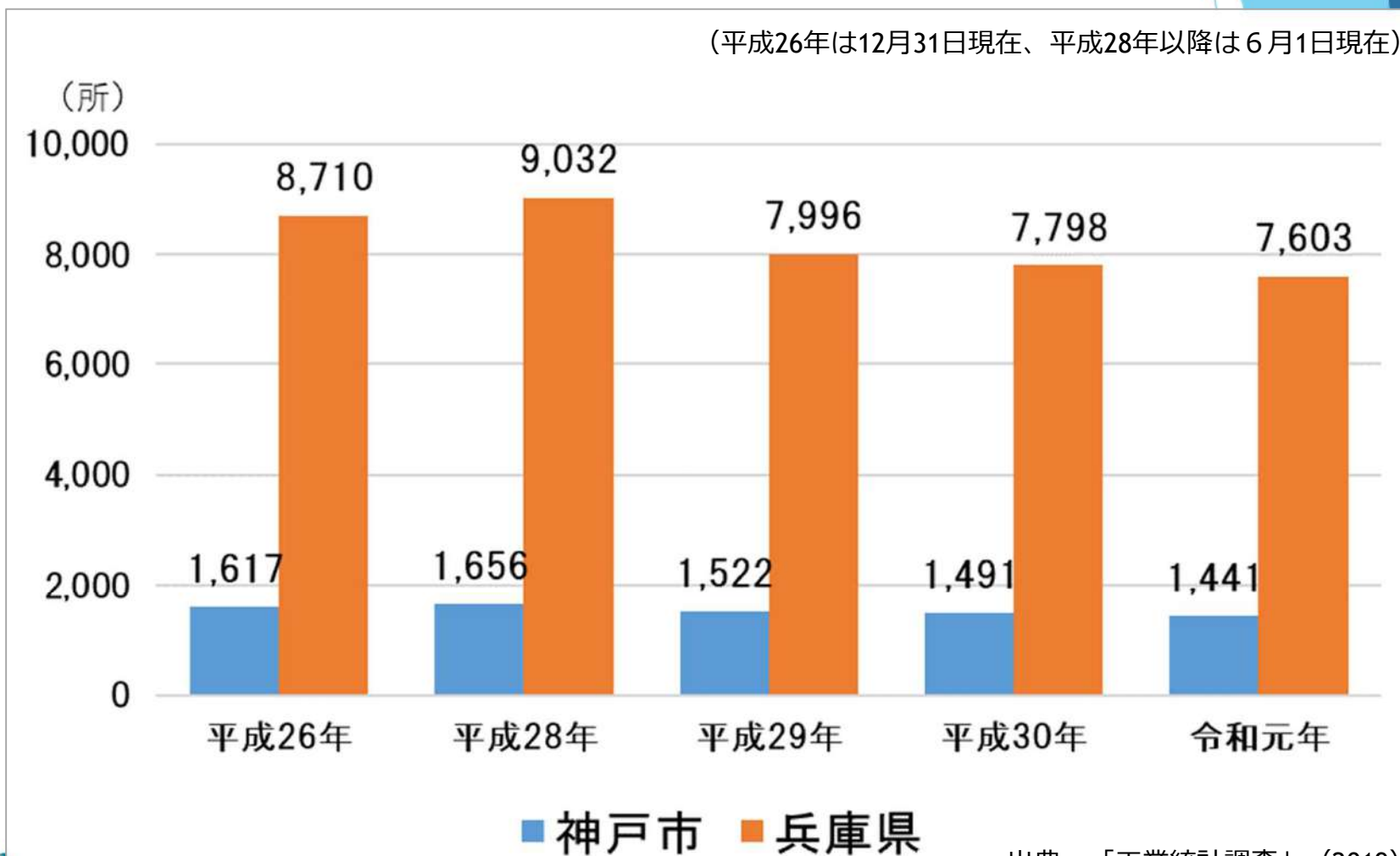


3 産業

工業

市内の従業者4人以上の製造業事業所数は、1,441事業所、従業者数は67,900人、製造品出荷額等は3兆4,363億円となっている。

○事業所数

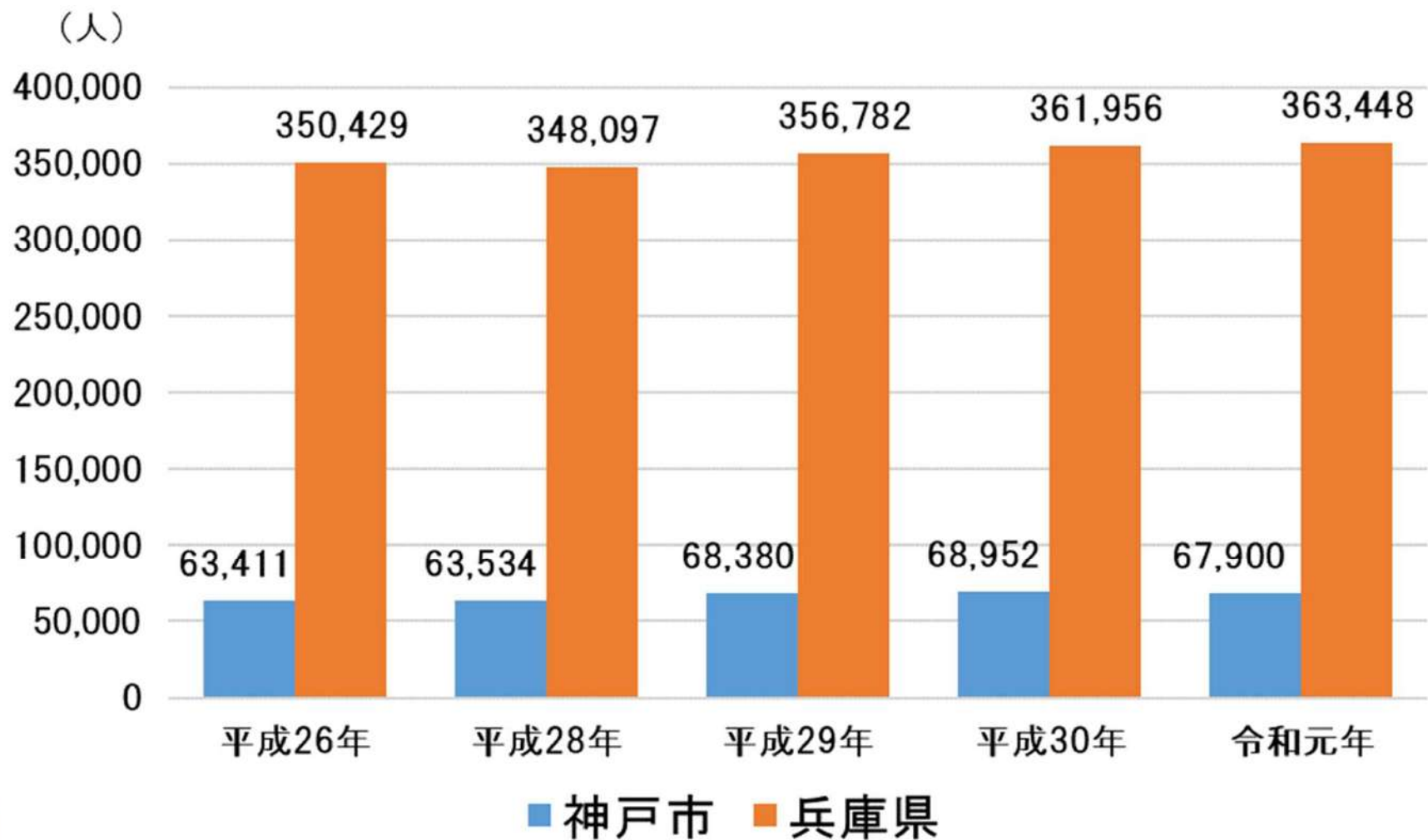


出典：「工業統計調査」(2019)

3 産業

○従業員数

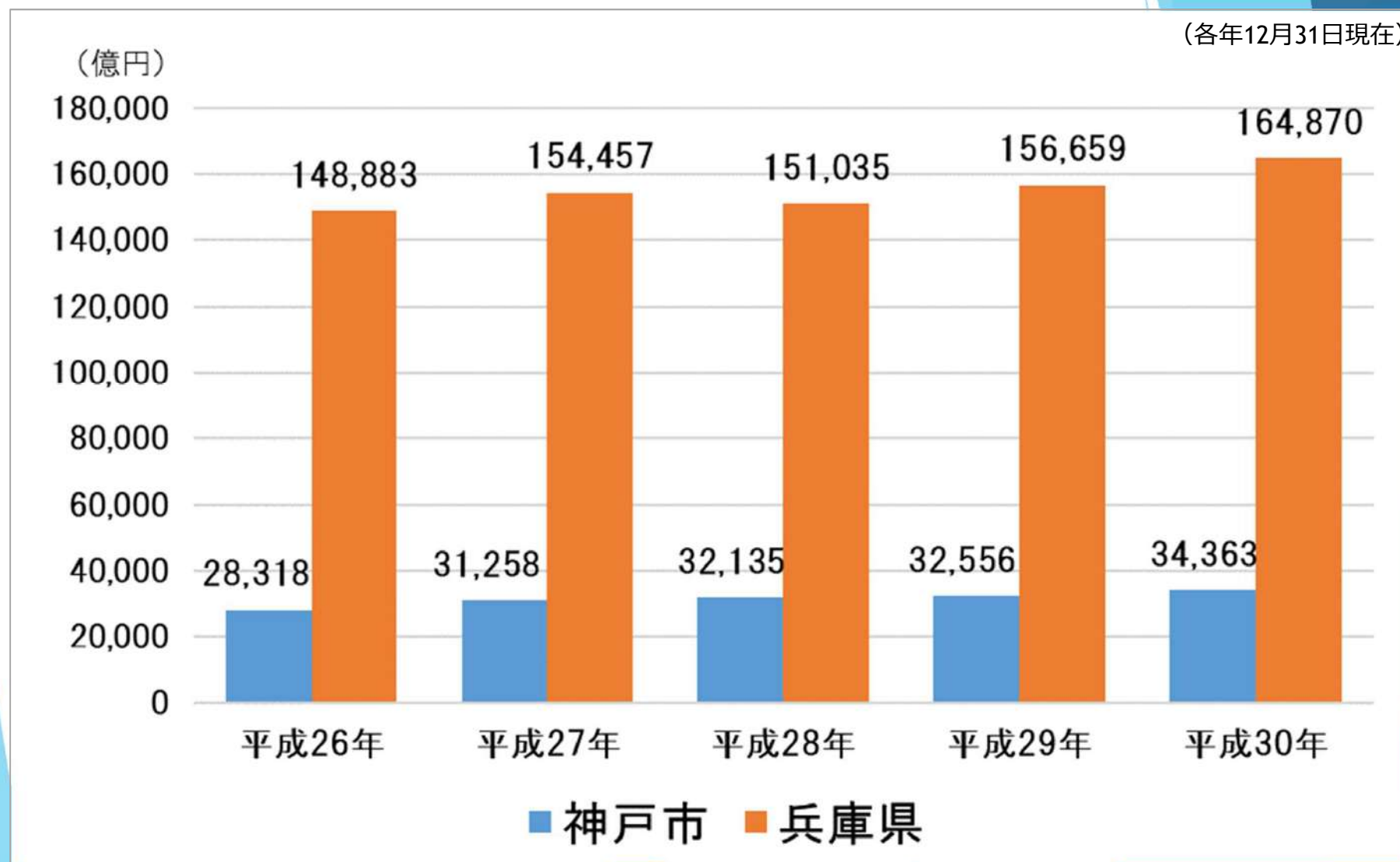
(平成26年は12月31日現在、平成28年以降は6月1日現在)



出典：「工業統計調査」(2019)

3 産業

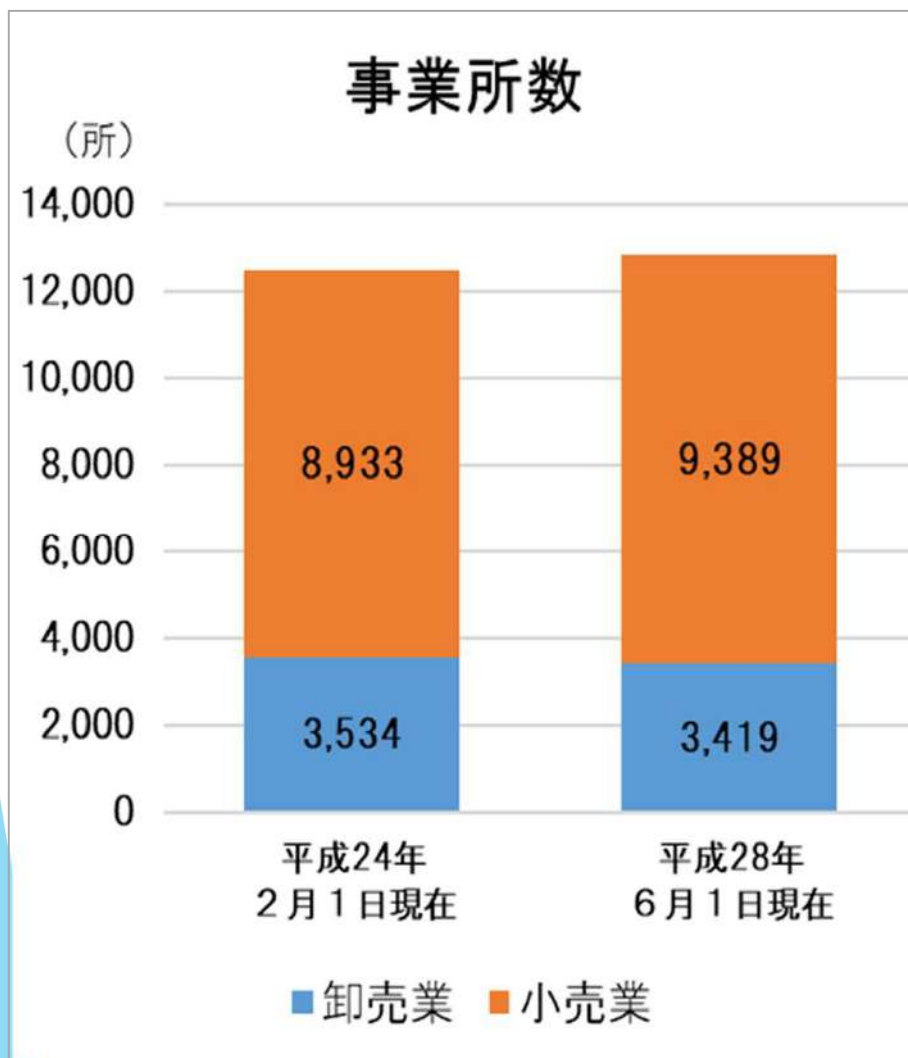
○製造品出荷額等



出典：「工業統計調査」(2019)

3 産業

商業



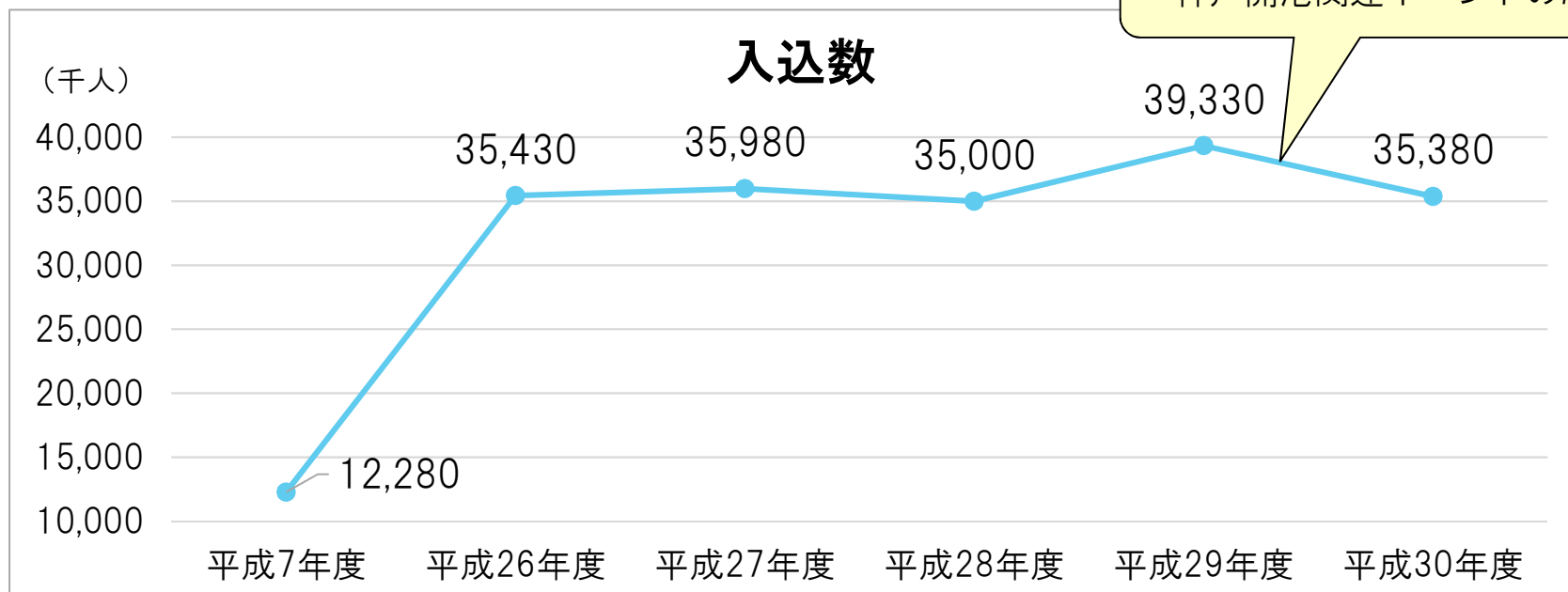
出典：「経済センサス」(2016)



3 産業

観光

○神戸地域への観光入込客数



出典：「平成30年度兵庫県観光客動態調査報告書」

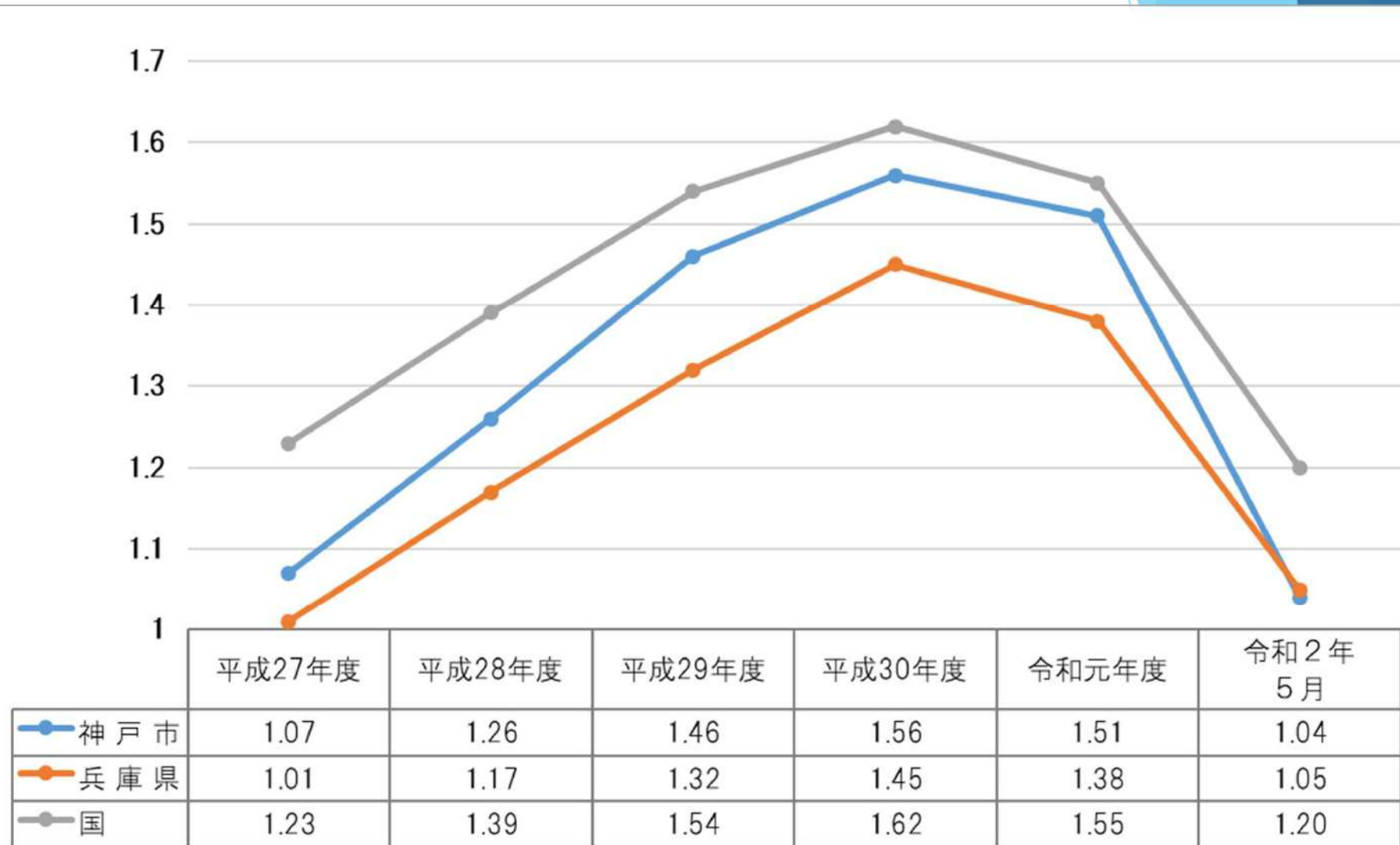
○主要観光地への入込数

主な観光地名	フルーツ・フラワーパーク	北野工房のまち	王子動物園	須磨海浜水族園	兵庫県立美術館	人と防災未来センター	須磨海水浴場	青少年科学館
平成30年度 (千人)	1,278	1,193	1,129	1,111	960	508	453	389
対前年度比 (%)	91.2	109.2	108.5	93.5	107.8	99.2	62.1	101.1

出典：「平成30年度兵庫県観光客動態調査報告書」

4 労働

有効求人倍率の推移



出典：管内各公共職業安定所調査より

5 健康福祉

健康

○病床数

(平成30年10月1日現在)

区分	一般病床			精神病床		結核病床		感染症病床	
	基準 病床数	既存 病床数	うち療養 型病床数	基準 病床数	既存 病床数	基準 病床数	既存 病床数	基準 病床数	既存 病床数
神戸地域	15,600	15,293	3,050	—	3,575	—	50	—	10
全県	53,747	53,404	13,931	10,801	11,604	138	150	58	54

出典:「兵庫県HP—医療施設調査」

○新型コロナウイルス感染症に係る兵庫県対処方針(抄)(令和2年8月1日改定)

現在、重症対応110床、中軽症対応542床の計652床と、当面の必要病床は確保しているが、今後の状況を注視し、万全の対応を行う。

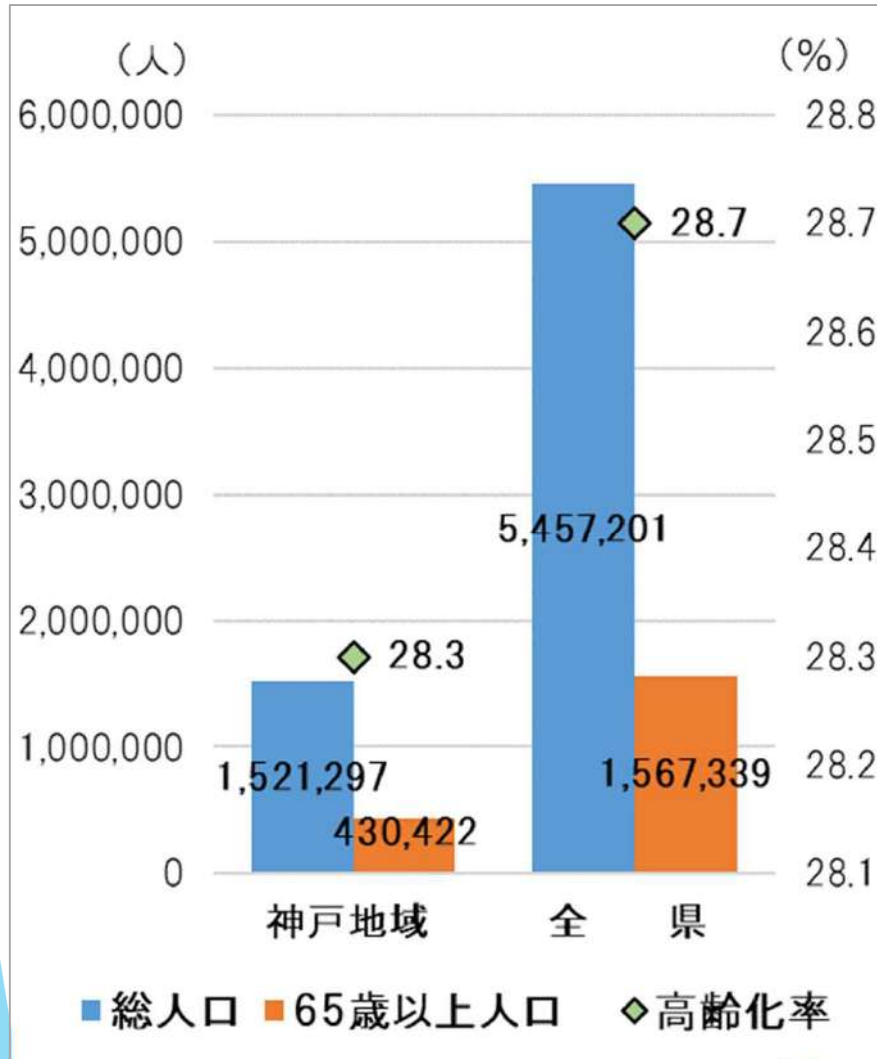
(現在のフェーズ)

	目安 [新規陽性患者数 (1週間平均)]	体制構築 の考え方	病床数	宿泊療養
感染拡大期2	40人以上	55人/日の新規患者数 発生に対応	650床程度 うち重症120床程度	700室程度

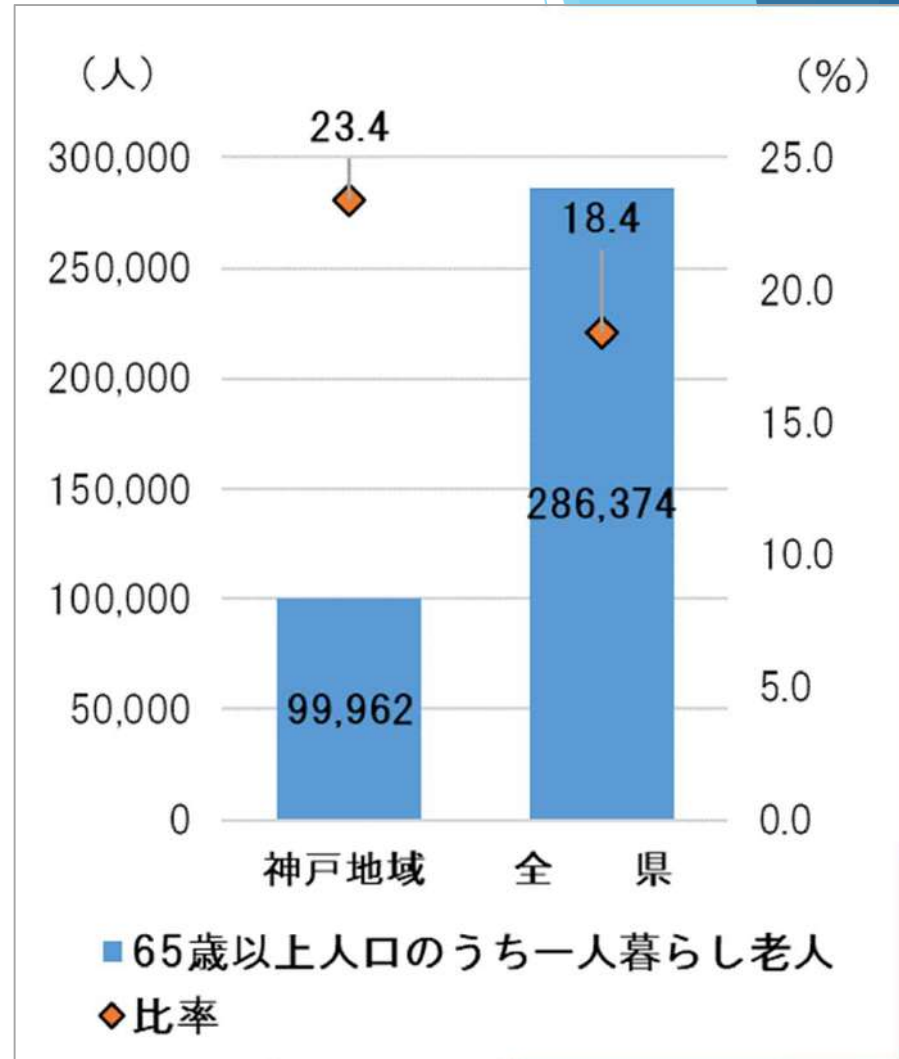
5 健康福祉

福祉

○高齢化率 ※左図は県調査数値、右図は国勢調査数値を使用

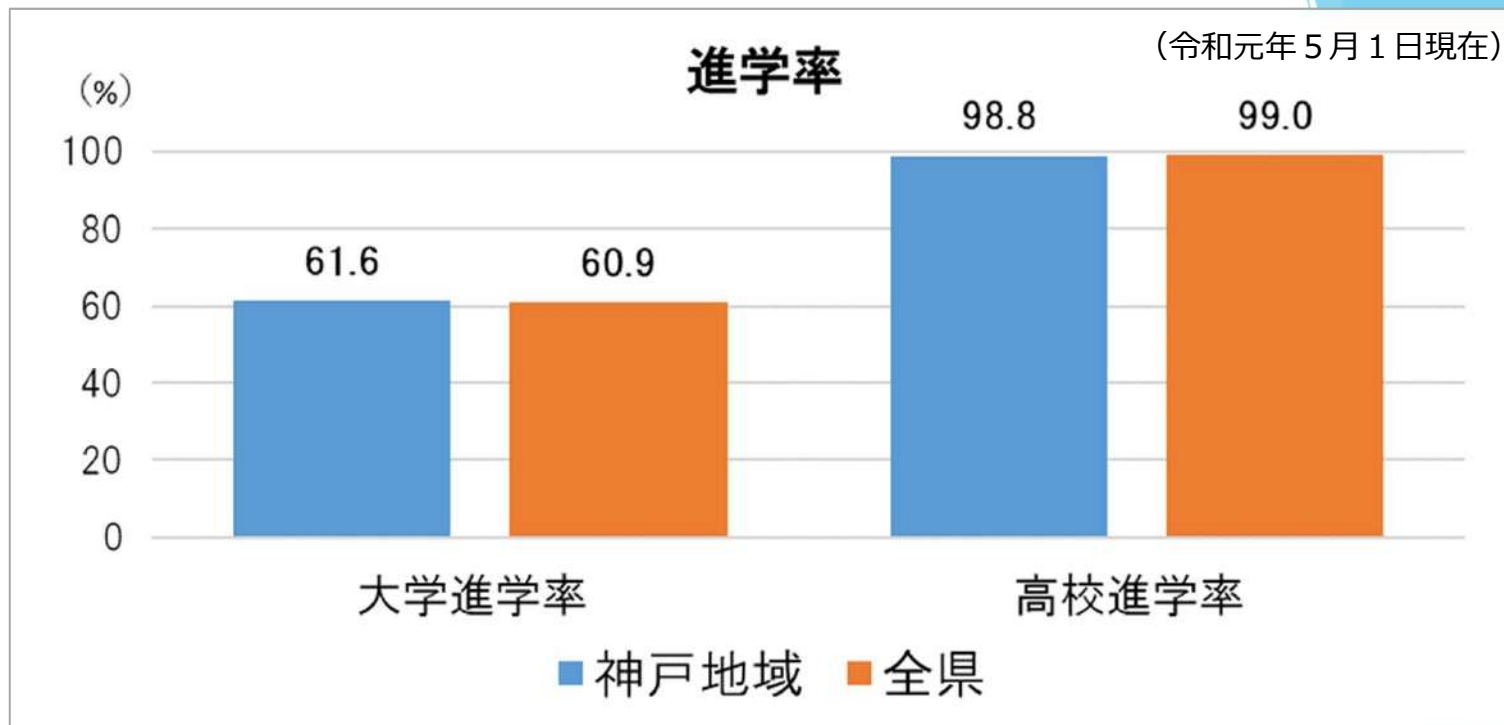


出典:「兵庫県HP—高齢者保健福祉関係資料」



出典:「平成27年国勢調査」

6 教育



出典：「令和元年度学校基本調査」

○管内の学校数

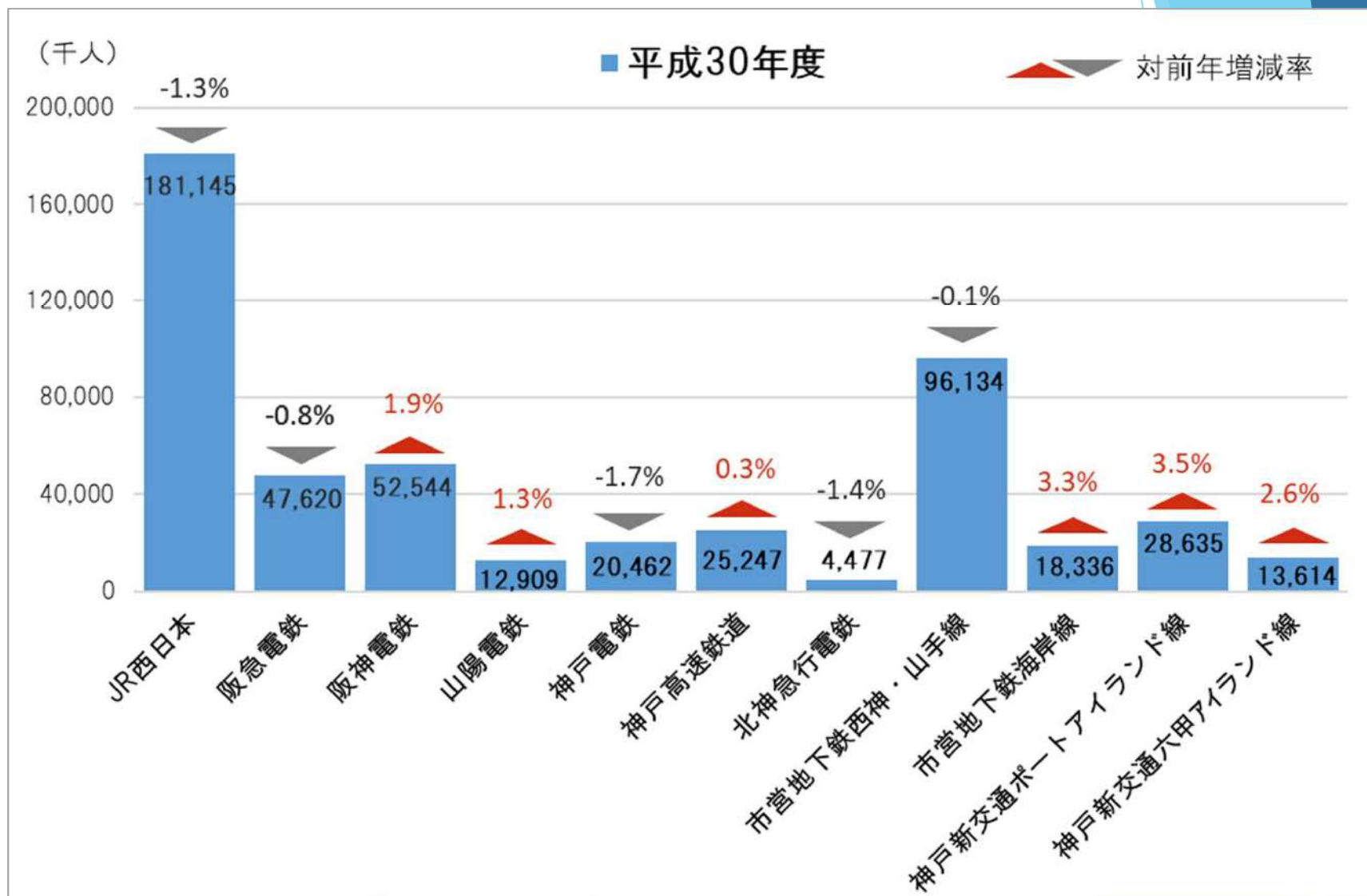
区分	大学	短期大学	高等専門学校	高等学校	中等教育学校	中学校	各種学校
学校数	19	5	1	56	1	104	30
区分	義務教育学校	小学校	幼稚園	幼保連携型 認定こども園	特別支援学校	専修学校	
学校数	1	168	114	154	11	42	

出典：「令和元年度学校基本調査」

7 交通

鉄道

○各鉄道乗車人員調



7 交通

港湾

○神戸港入港船舶隻数及びトン数

	船 舶			
	総入港隻数		うち外航船	
	隻数	千総トン数	隻数	千総トン数
平成30年 (B)	32,957	189,183	6,750	144,025
令和元年 (A)	31,305	188,008	6,634	141,696
(B) / (A) (%)	95	99.4	98.3	98.4

	貨 物			
	総取扱	うち外貿 (千トン)		
	貨物量 (千トン)	輸出	輸入	計
平成30年 (B)	95,486	23,708	28,453	52,162
令和元年 (A)	94,009	22,927	28,586	51,514
(B) / (A) (%)	98.5	96.7	100.5	98.8

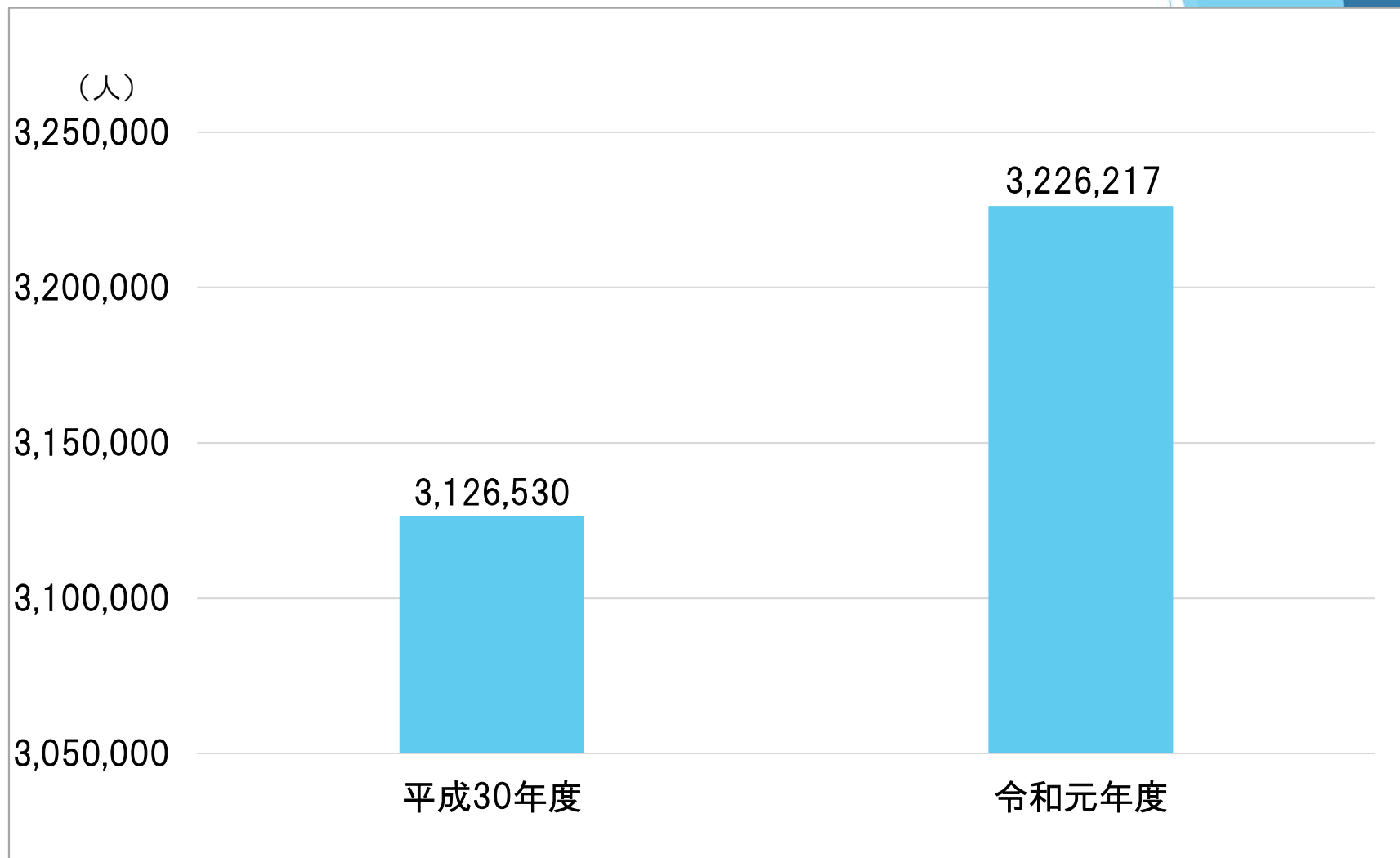
出典：「神戸市HP」



7 交通

空港

○神戸空港利用状況

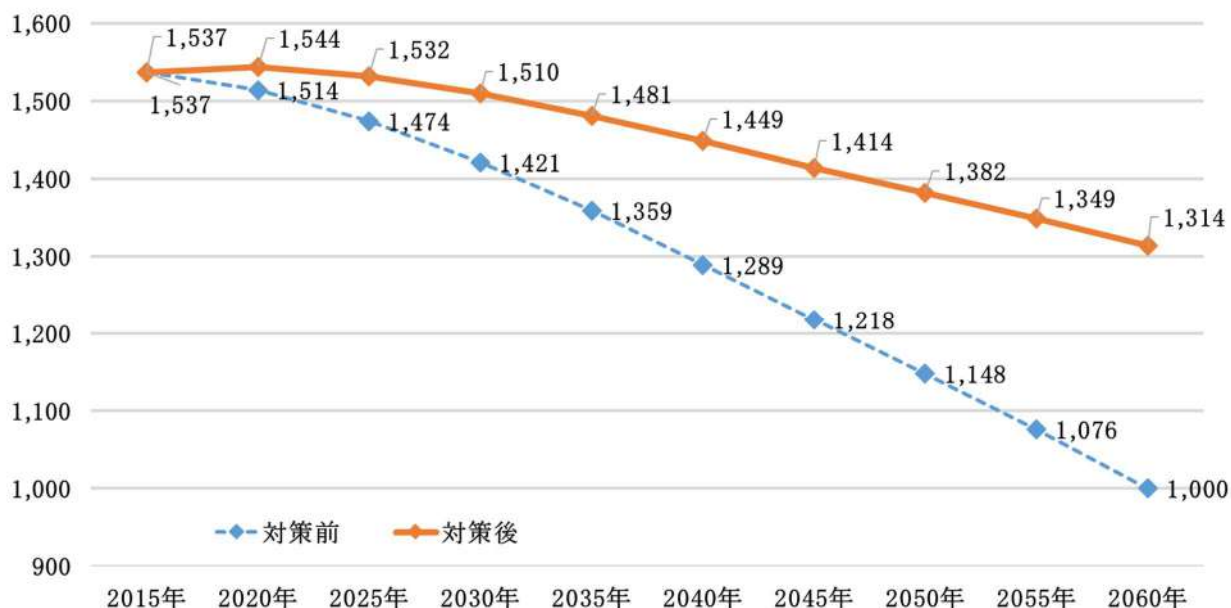


出典：「神戸市HP－神戸空港利用状況」



2050 年の神戸地域の姿（イメージ）

地域創生戦略対策前、対策後の神戸地域人口(千人)の推移(2020 年以降は推計)

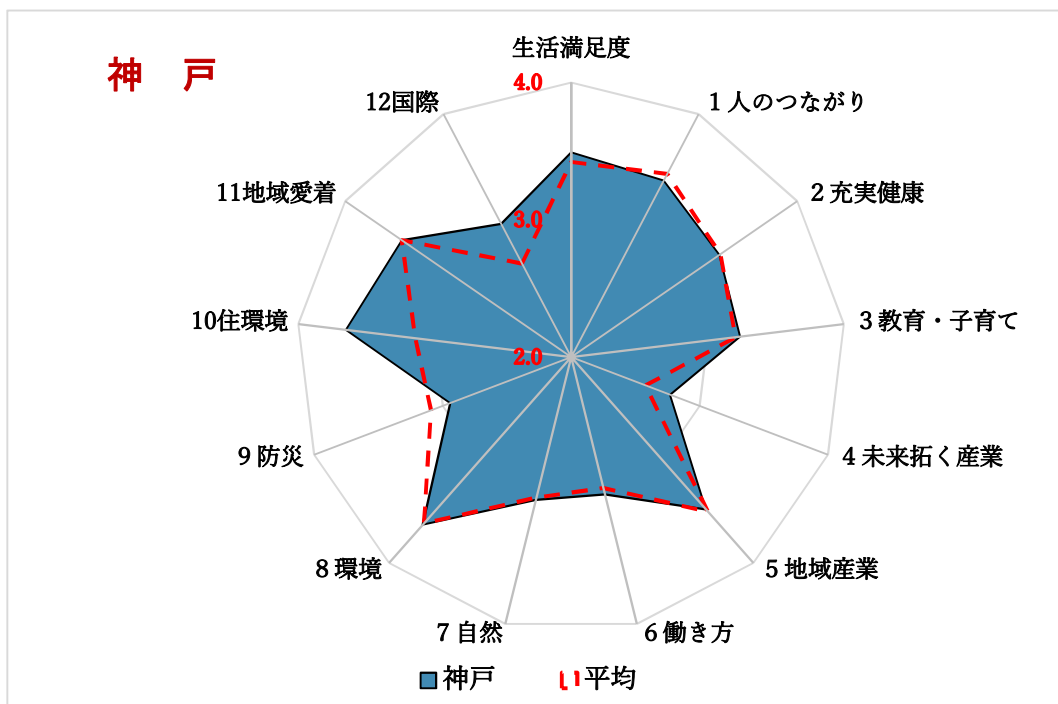


	①面積 557km ² 、②人口密度(km ² 当たり)2,742 人、③世帯数 718 千戸
当面の 基盤整備等	<ul style="list-style-type: none"> ○大阪湾岸道路西伸部・神戸西バイパス開通(2030 頃) ○三宮再整備、県庁周辺再整備(2030頃) ○スパコン「富岳」供用開始(2021) ○神戸空港の運用時間延長、国際線就航等 ▲南海トラフ地震(震度 6 強、津波 3.9m)
地域の姿	<ul style="list-style-type: none"> ○神戸医療産業都市への企業集積が進み、世界的な健康・医療産業の拠点地域に ○三宮再整備をはじめ街並み・景観の魅力が向上し「デザイン都市」のブランドが強化 ○都市山「六甲」で外国人観光客が増加、遊休施設を生かした事業所開設も進展 ▲都市間競争力の低下(リニア開業等で人・情報・資金が集中する大阪との差が拡大) ▲若者を中心とした転出超過 ▲北西部から南東部(東灘区～兵庫区)への人口移動が進行し、西区・須磨区を中心にオールドニュータウン化が進行 ▲高齢者の増加と介護需要の増大
地域づくりの方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・起業・創業の促進 ・医療等強みを持つ産業の競争力強化 ・食、スイーツ、ファッションなど都市生活に根ざした産業の振興 ・空港、主要駅、バスターミナルを結ぶ交通結節機能の強化 ・水辺空間を活用した賑わいの創出 ・介護需要に応じた施設整備、在宅介護の環境整備

地域・将来像別の傾向 ※直近3年間を平均。目盛ラベルは中心が2点、外周が4点。点線は全県の平均値

◆ 県民意識の傾向

- 全体的に県平均並み又は県平均以上の数値となっている。平均との差が大きな将来像として挙げられるのが、「10 住環境」「12 国際」の分野。とりわけ、生活利便性を含む住環境の分野は、他の将来像と比較して突出している。
- 神戸地域における将来像別の集計値を年代別で比較すると、「1 人とのつながり」「7 自然」「12 国際」の分野に年代差がみられた。



将来像別の集計値 (抜粋)

	1 人のつながり	7 自然	12 国際
全世代	3.45	3.07	3.10
20代	3.61	3.18	3.63
30代	3.49	3.13	3.24
40代	3.35	3.14	3.24
50代	3.25	3.02	3.24
60代	3.48	3.08	3.13
70代	3.45	2.95	2.82
80代	3.75	3.09	2.64

県民意識調査から見る新ビジョン検討の方向性

趣 旨

- ・ 2001 年度に策定した「21 世紀兵庫長期ビジョン」の推進過程では、社会統計や事業量評価では測りきれない、生活の質や豊かさを明らかにする主観指標を設定し、現行ビジョンの推進状況の評価への活用を図ってきた。
- ・ こうした県民の価値観を把握することは、新ビジョンに示すべきテーマや地域づくりの方向性を明確化するためにも有意義であることから、このたび過去 18 年間の調査結果を改めて俯瞰し、県民意識の全体像や地域ごとの傾向の評価を試みた。
- ・ なお、今回の分析は、質問文の変遷など様々な制約のもと、新たな地域づくりの議論の糸口として活用することに主眼を置いて行った。できる限り諸条件を考慮した分析を行っているが、厳密な有意性を保証するものではない。

県民意識調査の概要

- (1) 対 象 者 : 県内に居住する満 20 歳以上の男女個人
(毎年 5000 人・各市町の住民基本台帳をもとに無作為抽出)
- (2) 標本配分 : 10 県民局・センターの地域ごとに 500 の標本数を市町別・男女別・年齢 10 歳階級別の母集団構成比に応じて配分
- (3) 調査期間 : 2002 年度～2019 年度 (年 1 回・18 年間)
〔・質問項目については、変更を最小限とすることを基本としながらも、ビジョンの改定や社会潮流に合わせて、追加・削除・文言修正を加えている〕
- (4) 質問項目 : 右表のとおり 55 項目 (5 段階の選択肢。数値が高いほどポジティブな回答)
〔選択肢例 : 5 そう思う 4 まあそう思う 3 どちらとも言えない 2 あまりそう思わない 1 そう思わない〕

【県民意識調査の設問項目】

	4つの将来像等	12のめざす姿等	設問		
1	全体評価	総合的生活満足度	あなたは、全体として、将来の生活に不安を感じますか。		
2			あなたは、住んでいる地域にこれからも住み続けたいですか。		
3			あなたは、全体として、今の生活に満足していますか。		
4	創造的市民社会	1 人と人のつながりで自立と安心を育む	あなたには、頼りになる知り合いが近所にいますか。		
5			住んでいる地域で、異なる世代の人とつきあいがありますか。		
6			住んでいる地域は、治安が良く、安心して暮らせると思いますか。		
7			住んでいる地域では、住民による登下校時の見守り、夜間パトロールや街灯整備などの安全安心を守る取組が行われていると思いますか。		
8			あなたは、家族とのコミュニケーションがとれていますか、電話などを含み、家族との同居・別居を問いません。		
9			不当な差別がない社会だと思いますか。		
10			住んでいる地域は、高齢者にも暮らしやすいと思いますか。		
11			住んでいる地域は、障害のある人にも暮らしやすいと思いますか。		
12			2 兵庫らしい健康で充実した生涯を送れる社会を実現する	2 兵庫らしい健康で充実した生涯を送れる社会を実現する	あなたは、心身ともに健康であると感じますか。
13					あなたには、かかりつけの医師がいますか。
14					お住まいの市・町では、芸術文化に接する機会があると思いますか。
15					あなたは、ボランティアなどで社会のために活動していますか、またはしてみたいですか。
16	あなたには、目的を持って学んでいるものがありますか。				
17	3 次代を支え挑戦する人を創る	3 次代を支え挑戦する人を創る			住んでいる地域では、心の豊かさを育む教育や活動が行われていると思いますか。
18			若者が希望を持てる社会だと思いますか。		
19			住んでいる地域の子どもは、伸び伸びと育っていると思いますか。		
20			住んでいる地域では、子育てがしやすいと思いますか。		
21	しごとと活性社会	4 未来を拓く産業の力を高める	お住まいの市・町には、優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があることを知っていますか。		
22			お住まいの市・町の企業には活気が感じられると思いますか。		
23			商売、事業を新たに始めやすい環境になっていると思いますか。		
24		5 地域と共に持続する産業を育む	5 地域と共に持続する産業を育む	あなたは、地元や県内でとれた農林水産物を買っていますか。	
25				お住まいの市・町では、観光などの訪問客が増えていると思いますか。	
26				地元や県内でとれた農林水産物は安心だと思いますか。	
27				地元や県内の農林水産業に、活気が感じられると思いますか。	
28				お住まいの市・町の駅前や商店街に、活気が感じられると思いますか。	
29				お住まいの市・町では、生活の不便さを補うサービス産業が増えていると思いますか。	
30				6 生きがいにあふれたしごとを創る	6 生きがいにあふれたしごとを創る
31	あなたは、しごとと自分の生活の両立ができていますか。				
32	自分にあつた職業への就職や転職がしやすい社会だと思いますか。				
33	環境優先社会	7 人と自然が共生する地域を創る	年齢や性別を問わず、働きやすい環境が整っていると思いますか。		
34			お住まいの市・町の自然環境は守られていると思いますか。		
35			お住まいの市・町では、自然の生き物動物・植物とふれあう機会があると思いますか。		
36			あなたは、山林や川、海などの自然環境を守るための取組に参加していますか、または参加したいと思いますか。		
37			8 低炭素で資源を生かす先進地を創る	8 低炭素で資源を生かす先進地を創る	あなたは、ごみの分別やリサイクルに取り組んでいますか。
38					あなたは、日頃から節電に取り組んでいますか。
39					あなたは、製品を購入する際に、環境に配慮したものを選んでいますか。
40	あなたは、太陽光発電など「再生可能エネルギー」を利用する取組に参加していますか、または参加したいと思いますか。				
41	9 災害に強い安全安心な基盤を整える	9 災害に強い安全安心な基盤を整える	あなたは、災害時の避難所と避難方法を知っていますか。		
42			住んでいる地域の、災害に対する備えは、以前より確かなものになっていると思いますか。		
43			あなたは、家庭で災害に対する自主的な備えをしていますか。		
44			あなたは、住んでいる地域で災害に備えた話し合いや訓練に参加していますか。		
45	多彩な交流社会	10 地域の交流・持続を支える基盤を整える	住んでいる地域は、買い物や通院に便利であると思いますか。		
46			住んでいる地域のまち並みはきれいだと思いますか。		
47			お住まいの市・町は、県内のどこへでも便利に移動できますか。		
48			お住まいの市・町の公共交通は便利であると思いますか。		
49			11 個性を生かした地域の自立と地域間連携で元気を生み出す	11 個性を生かした地域の自立と地域間連携で元気を生み出す	あなたは、住んでいる地域に愛着や誇りを感じますか。
50	あなたは、住んでいる地域のことに関心がありますか。				
51	あなたは、住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加していますか、または参加したいと思いますか。				
52	12 世界との交流を兵庫の未来へ結ぶ	12 世界との交流を兵庫の未来へ結ぶ	お住まいの市・町には、自慢したい地域の「宝」風景や産物、文化などがありますか。		
53			あなたは、外国人を見かけたり、外国人と接したりする機会が増えていると思いますか。		
54			あなたは、海外に出かけたり、海外での生活を体験したりしてみたいですか。		
55			お住まいの市・町は、外国人にも住みやすくなっていると思いますか。		

《神戸地域：地域力指標》

資料 2 - 4

	項目	基準年・基準数値	最新数値	最新年と基準年の比較
自律社会のしくみ 夢提案【3,4,5】 まちづくりのしくみ 夢提案【6,7,8】	(客) 特定非営利法人年間認証数(件)	(H23) 651	827	↑
	(客) 社協ボランティアセンターへの登録・活動把握数(件)	(H23) 5,553	10,042	↑
	(主) 住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している又はしてみたい人の割合(%)	(H26) 16.5	34.3	↑
	(主) 住んでいる地域にこれからも住み続けたい人の割合(%)	(H23) 67.8	78.6	↑
	(主) 住んでいる地域に誇りや愛着を感じる人の割合(%)	(H23) 60.3	68.0	↑
	(主) ボランティア等で社会のために活動している又はしてみたい人の割合(%)	(H25) 14.1	33.3	↑
安全・安心な神戸の暮らしづくり 夢提案【9,10】 災害・犯罪等から暮らしを守る－安心・安全なまち神戸をつくりましょう 支援を必要とする人たちが安心・健やかに生きがいを持って暮らせるまち神戸をつくりましょう	(客) 自主防災組織の組織率(%)	(H23) 98	100	↑
	(客) 最重要度の介護を要する高齢者の割合(%)	(H23) 1.9	1.6	↓
	(客) まちづくり防犯グループ結成数(グループ)	(H23) 369	372	↑
	(主) 家庭で災害に対する自主的な備えをしている人の割合(%)	(H24) 34.4	42.9	↑
	(主) 住んでいる地域は、治安が良く、安心して暮らせると思う人の割合(%)	(H23) 57.0	84.1	↑
	(主) 住んでいる地域は高齢者にも暮らしやすいと思う人の割合(%)	(H25) 60.6	47.3	↓
次代を担う神戸の人づくり 夢提案【11】 神戸の子ども・青少年を健やかに育て・見守りましょう	(客) 保育所等入所定員数(人)	(H26) 21,457	27,562	↑
	(客) 放課後児童クラブ数(クラブ)	(H26) 206	218	↑
	(主) 住んでいる地域の子どもの伸び伸びと育っていると思う人の割合(%)	(H23) 62.2	66.9	↑
	(主) 住んでいる地域では、子育てがしやすいと思う人の割合(%)	(H23) 23.4	58.9	↑
	(主) 住んでいる地域では心の豊かさを育む教育や活動が行われていると思う人の割合(%)	(H25) 17.9	35.9	↑
	農都・神戸 夢提案【12】 「農」と結びあえるまち -「農都・神戸」を築きましょう	(客) 登録市民農園数	(H23) 72	87
(客) 楽農生活(アグリライフ)交流人口/年(万人)		(H23) 179	243	↑
(客) 農産物直売所の利用者数/年(千人)		(H23) 2,756	5,014	↑
(主) 身近に環境のことを知る仕組みが整っている人の割合(%)		(H23) 25.1	25.4	↑
(主) 地元や県内でとれた農水産物等を買っている人の割合(%)		(H23) 59.2	69.9	↑
(主) 近郊農業(市民農園、イチゴ狩り等)を体験する機会がある人の割合(%)		(H25) 25.0	27.3	↑
(主) 地元や県内でとれた農林水産物は安心だと思ふ人の割合(%)		(H25) 81.2	81.9	↑
自然との共生 夢提案【13,14】 循環型のライフスタイルづくりを神戸から進めましょう 自然との共生のシンボル・私たちの「六甲山」を活かしましょう	(客) 一人1日あたりのゴミ排出量(g/人・日)	(H23) 931	975	↑
	(客) 環境保全に取り組む活動団体数(団体)	(H23) 431	258	↓
	(客) 再生利用率(一般廃棄物)(%)	(H23) 15.4	14.0	↓
	(主) ごみの分別やりサイクルに協力している人の割合(%)	(H23) 93.5	93.4	→
	(主) この1年間に、仕事やレジャーを問わず、森や山に入ったことがある人の割合(%)	(H23) 49.3	36.1	↓
	(主) 住んでいる地域の自然環境は守られていると思う人の割合(%)	(H23) 54.2	50.5	↓
	(主) 六甲山系を身近に感じる機会(山登り、イベント、六甲山の施設利用等)がある人の割合(%)	(H25) 30.7	29.0	↓
グローバルな魅力 夢提案【15】 神戸らしいグローバルな魅力を育て、発信しましょう	(客) 外国人登録者数(人)	(H23) 43,705	48,936	↑
	(主) 外国の文化に触れて感動したことがある人の割合(%)	(H23) 45.6	45.9	→
	(主) 暮らしの身近なところで外国人県民が増えることはよいと思う人の割合(%)	(H23) 33.8	34.4	↑
	(主) 外国人を見かけたり、外国人と接したりする機会が増えていると思う人の割合(%)	(H25) 13.8	56.0	↑
	地域経済の活力 夢提案【16】 神戸経済の活性化にチャレンジしましょう	(客) 観光客入込数(千人)	(H23) 30,956	35,380(速報値)
(客) 観光消費額(億円)		(H23) 2,842	3,816	↑
(主) 住んでいる地域の駅前や商店街に活気が感じられると思う人の割合(%)		(H23) 37.2	33.1	↓
(主) 住んでいる地域は商売、事業を新たに始めやすいと思う人の割合(%)		(H23) 16.5	8.3	↓
(主) 住んでいる地域に「神戸らしさ」を醸し出す場所があると思う人の割合(%)		(H25) 56.7	50.8	↓

※(主)・・・主観指標：県民意識調査の神戸地域の調査結果の中から選んだ地域ビジョンに関連する項目

(客)・・・客観指標：統計調査や県の調査結果等から選んだ地域ビジョンに関連する項目

※原則、平成23年(度)を基準年とし、最新データとの比較を増減欄に矢印で表示した。ただし、1%以内の変動は、増減なしとした。

本日の論点

みなさまの活躍されている分野から見て

- 1 2050年の神戸をどのような地域にしたいか、なっていて欲しいか。
- 2 その姿を描いていくにあたり、目を向けるべき又は大切にしたい点は何か。

【例】

1 安全・安心の都市「神戸」

少子高齢化、気候変動・自然災害、充実した医療、新技術による生活の質の向上

2 活力ある都市「神戸」

経済、成長産業の育成、これからの農業・農村像、観光のあり方、新技術を活用した経済の発展

3 豊かに暮らせる都市「神戸」

働き方の変化、地縁団体の姿、空間の変容、SDGs への取組、新技術によるライフスタイルの変化

4 交流拠点になる都市「神戸」

多文化共生の実現、神戸ブランドの発掘

1 安全・安心の都市「神戸」

(1) 少子高齢化

- 少子化が進む中での子どもの教育、子育て環境の充実
- 超高齢化の中で、要介護者増加への対応、人手不足の中での医療・介護体制整備
- 社会的弱者に優しいまちづくり

(2) 自然災害

- 気候変動による異常気象の状態化、自然災害の激甚化

(3) 充実した医療

- 新たな感染症への対策（検査体制の強化、医療従事者の負担軽減・人材確保）

(4) 新技術による生活の質の向上

- 教育の質を高める遠隔教育の拡大、病気の予測・早期発見につながる健康ビッグデータの活用

2 活力ある都市「神戸」

(1) 経済

- 人口減少による地域経済への影響として内需の減少、労働力不足

(2) 成長産業の育成

- 今後、重点的に育成すべき産業分野

(3) これからの農業、農村像

- 就農者の減少、耕作放棄地の増加、農業の専門化や組織化・法人化等の取組の進展

(4) 観光のあり方

- 国内市場規模やインバウンド需要の変化、観光資源の磨き上げ、宿泊・移動環境の充実

(5) 新技術を活用した経済の発展

- AI やロボットの普及による企業コストの低下

3 豊かに暮らせる都市「神戸」

(1) 働き方の変化

- テレワークの推進、ワーク・ライフ・バランスによる「自分時間」の充実

(2) 地縁団体の姿

- 都市部における地縁的なつながりの希薄化、高齢化による担い手不足

(3) 空間の変容

- 空き家・空き施設増加、六甲山などの自然資源の利活用、低未利用地の拡大、オールドニュータウン問題への対応、中心市街地の再生

(4) SDGs への取組

- 住民目線の神戸の特色を活かした SDGs の達成

(5) 新技術によるライフスタイルの変化

- 時間・空間の制約からの解放によるライフスタイルの多様化、AI と人の役割

4 交流拠点になる都市「神戸」

(1) 多文化共生の実現

- グローバル化と人口減少に伴い増加する外国人住民、外国にルーツを持つ子どもの現状

(2) 神戸ブランドの発掘

- 豊かな自然を有する六甲山、メリケンパークや須磨海岸エリア等のウォーターフロント、医療産業都市

新神戸地域ビジョン検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 神戸地域のめざすべき将来像を示す新たな地域ビジョン（以下「新地域ビジョン」という。）を多様な主体の参画により策定するため、新神戸地域ビジョン検討委員会（以下「検討会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 検討会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 社会潮流、地域の課題や将来像に関する調査研究
- (2) 新地域ビジョンの策定
- (3) その他新地域ビジョンの策定に必要な事項の検討

(組織)

第3条 検討会は別表に掲げる委員で組織する。

(委員長及び副委員長)

第4条 検討会に委員長を置く。

- 2 委員長は、委員の互選によって定める。
- 3 副委員長は、委員のうちから委員長が指名する。
- 4 委員長は、会務を総理し、検討会を代表する。
- 5 委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、副委員長が、その職務を代理する。

(会議)

第5条 検討会の会議は、委員長が招集する。ただし、初回の会議は、神戸県民センター長が招集する。

- 2 委員長は、必要に応じて委員を指定して招集することができる。
- 3 委員長が必要と認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求めることができる。
- 4 委員長が認めるときは、委員が指名する者を代理として出席させることができる。
- 5 事故その他やむを得ない理由により会議を開催できないと委員長が認める場合、委員長は個別に委員の意見を聴取し、会議の開催とすることができる。

(部会)

第6条 委員会に、その所掌事務を分掌させるために、部会を置くことができる。

- 2 部会に属すべき委員は委員長が指名する。
- 3 部会には部会長を置く。
- 4 部会長は部会に属する委員の中から委員長が指名する。
- 5 部会長の職務及び部会の会議については、第5条第2項から第4項を準用する。

(謝金)

第7条 委員及び第5条第3項に定める者が、検討会及び部会の職務に従事したときは、別に定めるところにより謝金を支給する。

(旅費)

第8条 委員及び第5条第3項に定める者が、検討会及び部会の職務に従事するため旅行したときは、兵庫県職員等の旅費に関する条例（昭和35年兵庫県条例第44号）の規定により旅費を支給する。

(事務)

第9条 検討会の事務は、神戸県民センター県民交流室において処理する。

(補則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、令和2年6月1日から施行する。

(要綱の失効)

2 この要綱は、令和4年3月31日限り、その効力を失う。

別表（第3条関係）

氏名	所属・役職
乾 美紀	兵庫県立大学環境人間学部教授
井上 哲	第10期神戸地域ビジョン委員長
岩佐 光一朗	神戸市自治会連絡協議会会長
梅澤 章	神戸市企画調整局政策調査担当課長
児玉 充弘	JA兵庫六甲神戸営農統括ゼネラルマネージャー
関口 幸明	神戸商工会議所理事・地域政策部長
辻 幸志	NPO法人こうべユースネット理事長
徳永 恭子	株式会社神戸新聞社編集局報道部専任部長
永吉 一郎	株式会社神戸デジタル・ラボ代表取締役
飛田 敦子	認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸事務局長
星 敦士	甲南大学文学部教授
宮定 章	認定NPO法人まち・コミュニケーション代表理事
森田 祐子	神戸市婦人団体協議会副会長
渡辺 元樹	一般財団法人神戸観光局観光部長

（五十音順）

神戸地域ビジョン

1 神戸地域の将来像

- 【夢提案 1】 人々が集い、喜びと感動が共有できる「楽しいまち・神戸」をめざそう。
- 【夢提案 2】 「楽しいまち・神戸」の3つの都市像
『誰もが主役になれるまちー市民自律都市・神戸ー』
『世界に挑戦できるまちーフロンティア都市・神戸ー』
『感動を分かち合い、癒されるまちーコミュニケーション都市・神戸ー』

2 実現のプロセス（市民像・市民社会像とまちづくりの方向性）

(1) 自律社会の仕組み

- 【夢提案 3】 歴史的な市民活動の蓄積をふまえ、自律した市民による社会を築こう。
- 【夢提案 4】 コミュニケーション・チャンネルを広げ、人と人との助け合い、他地域・世界とのつながりを深めよう。
- 【夢提案 5】 情報・教育・支え合う仕組みなど、自律のための社会的な基盤を強化し、活用しよう。

(2) まちづくりの仕組み

- 【夢提案 6】 豊かな文化が息づく、生活するまちの魅力を高めよう。
- 【夢提案 7】 様々な担い手が連携して、複雑で多岐にわたる「コミュニティ」の課題に取り組もう。
- 【夢提案 8】 地域の自律と連携を担う組織と仕組み（神戸モデル）づくりを進めよう。

3 実現のプロセス（求められる市民の取組）

(1) 安心・安全な神戸の暮らしづくり

- 【夢提案 9】 災害・犯罪等から暮らしを守るー安心・安全なまち 神戸をつくりましょう。
- 【夢提案 10】 支援を必要とする人たちが安心・健やかに生きがいを持って暮らせるまち神戸をつくりましょう。

(2) 次代を担う神戸の人づくり

- 【夢提案 11】 神戸の子ども・青少年を健やかに育て・見守りましょう。

(3) 神戸の自然と融合した循環型の社会づくり

- 【夢提案 12】 「農」と結びあえるまちー「農都・神戸」を築きましょう。
- 【夢提案 13】 循環型のライフスタイルづくりを神戸から進めましょう。
- 【夢提案 14】 自然との共生のシンボル・私たちの「六甲山」を活かしましょう。

(4) 神戸らしいグローバルな魅力づくり

- 【夢提案 15】 神戸らしいグローバルな魅力を育て、発信しましょう。

(5) 神戸の強みを活かした地域経済の活力づくり

- 【夢提案 16】 神戸経済の活性化にチャレンジしましょう。